

2023 年 9 月 29 日

関 係 各 位

マネックス証券株式会社

「MONEX 個人投資家サーベイ 2023 年 9 月調査」

～2023 年の日米相場高値予想とリスク資産からの回避策について～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2023 年 9 月 15 日から 9 月 19 日までインターネットを通じて、マネックス証券に口座をお持ちのお客様向けにアンケート調査（回答数 1,122 件）を実施しました。

今回、定例調査である個人投資家の相場観の調査に加え、特集として「2023 年日米相場高値予想とリスク資産からの回避策」について調査しました。

<調査結果概要>

【特別調査】

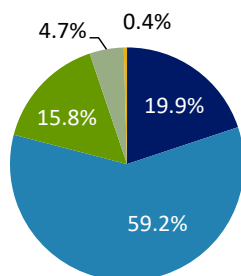
1. 2023 年日経平均株価とダウ平均株価の高値予想

特別調査の 1 つ目として、2023 年の日経平均株価、ダウ平均株価の高値予想を調査しました。

（1-1）2023 年の日経平均株価の高値は「33,772.89 円以上 36,000 円未満」が最多。2023 年のダウ平均株価の高値は「35,679.13 ドル以上 39,000 ドル未満」が最多。

【参考 9 月 27 日の日経平均株価終値：32,371.90 円、9 月 26 日のダウ平均株価終値：33,618.88 ドル】

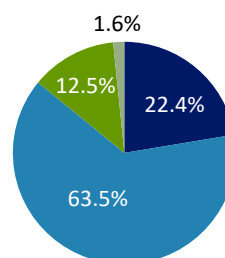
グラフ1-1：2023年日経平均株価高値予想



- 33,772.89円(2023年6月19日の高値)未満
- 33,772.89円以上36,000円未満
- 36,000円以上38,915.87円(過去最高値)未満
- 38,915.87円以上42,000円未満
- 42,000円以上

(出所) マネックス証券

グラフ1-2：2023年ダウ平均株価高値予想



- 35,679.13ドル(2023年8月1日の高値)未満
- 35,679.13ドル以上39,000ドル未満
- 39,000ドル以上42,000ドル未満
- 42,000ドル以上

(出所) マネックス証券

2023 年の日経平均株価の高値、並びにダウ平均株価の高値の予想を調査しました（調査開始日 9 月 15 日の日経平均株価終値は 33,533.09 円、9 月 14 日のダウ平均株価の終値は 34,907.11 ドル）。2023 年の日経平均株価高値予想は、「33,772.89 円以上 36,000 円未満」が今年の高値になるという割合が 59.2%と最も多くなりました。続いて「33,772.89 円（2023 年 6 月 19 日の高値）未満」が 19.9%となっています。

ダウ平均株価高値予想は「35,679.13 ドル以上 39,000 ドル未満」が今年の高値になるという割合が 63.5%と最も多く、続いて「35,679.13 ドル（2023 年 8 月 1 日の高値）未満」が 22.4%となっています。堅調な相場付きを予想する投資家が多い一方、今年の高値を超えないとの予想も多いようです。

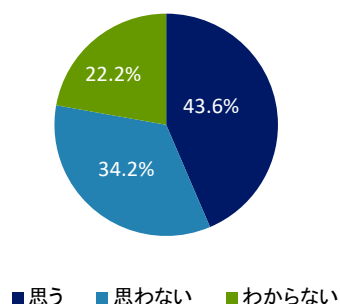
2. 資産配分とリスク資産からの回避策

特別調査の 2 つ目として、現状の資産配分とリスク資産からの回避策について調査しました。

(2-1) 現在のマーケットの理解と資産配分について

ある程度のリスク資産からの回避が必要と思うか、また現在リスク資産からの回避を心にかけているか、について調査しました。

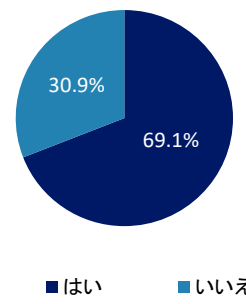
グラフ2-1: ある程度のリスク資産からの回避が必要と思うか



■ 思う ■ 思わない ■ わからない

(出所) マネックス証券

グラフ2-2: 現在リスク資産からの回避を心にかけている



■ はい ■ いいえ

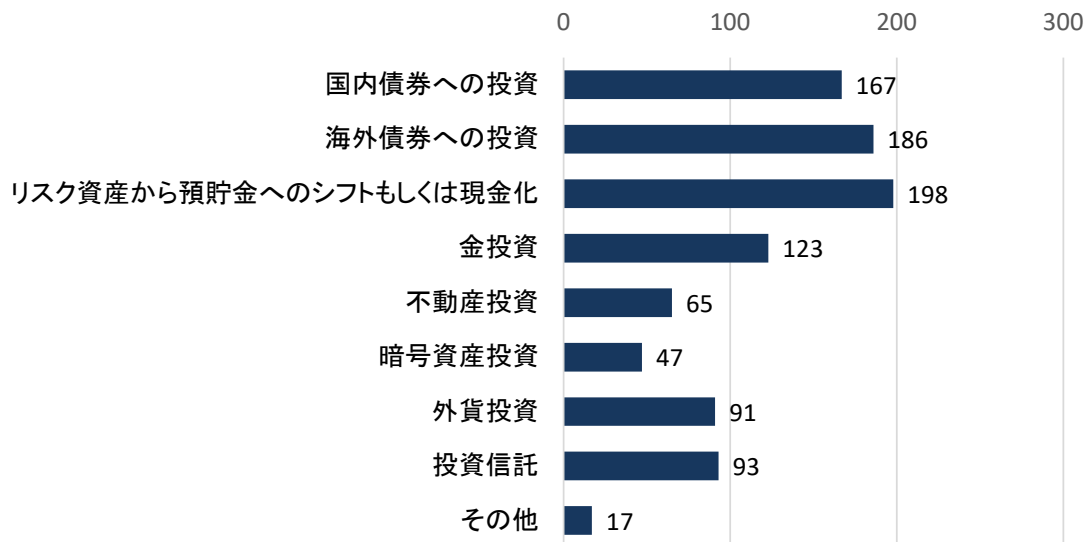
(出所) マネックス証券

リスク資産からの回避が必要と思う投資家は半数に満たないものの、わからないという回答も一定数あり、リスク資産からの回避を心にかけている投資家は 7 割近い結果となりました。

(2-2) リスク資産からの回避策について

現在リスク資産からの回避を心にかけているという方内、実際に株式に連動する商品以外への投資をしていると回答された方にその投資対象をたずねました。

グラフ2-3: 現在行っているリスク資産からの回避策（複数回答）



（出所）マネックス証券

リスク資産から預貯金へのシフト、もしくは現金化という回答が最も多くなりました。続いて海外債券への投資、国内債券への投資、金投資となりました。

【定例調査～個人投資家の相場観について～】

3. 日本、米国、中国の DI について

今後3ヶ月程度の各国（日本、米国、中国）の株式市場に対する個人投資家の見通しは、日本が前回調査（2023年6月）から悪化したものの、米国は改善しています。景気の低迷が懸念される中国は一段の悪化が見られました。

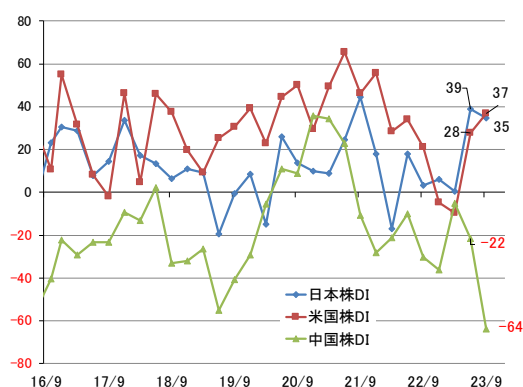
【日本株 DI】（2023年6月）39 → （2023年9月）35（前回比 -4 ポイント）

【米国株 DI】（2023年6月）28 → （2023年9月）37（前回比 +9 ポイント）

【中国株 DI】（2023年6月）-22 → （2023年9月）-64（前回比 -42 ポイント）

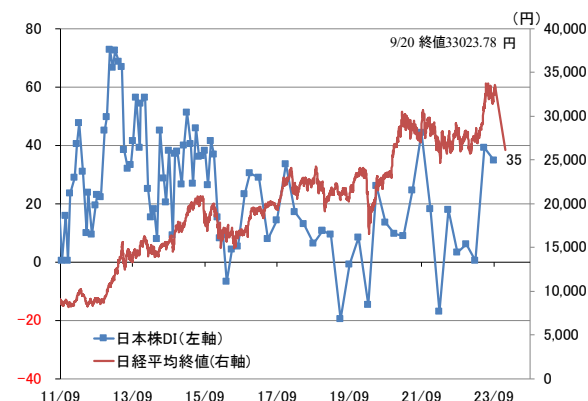
※ DI：DI とは、相場が「上昇すると思う」と回答した割合（%）から「下落すると思う」と回答した割合（%）を引いたポイントです。DI がプラスとは、「上昇すると思う」と回答した割合が高く、DI がマイナスとは、下落すると思うと回答した割合が高いことを示します。

グラフ3-1: 今後3ヶ月程度の株価予想



(出所) マネックス証券

グラフ3-2: 日経平均株価(終値)と日本株DIの推移



(出所) マネックス証券

4. 為替市場について

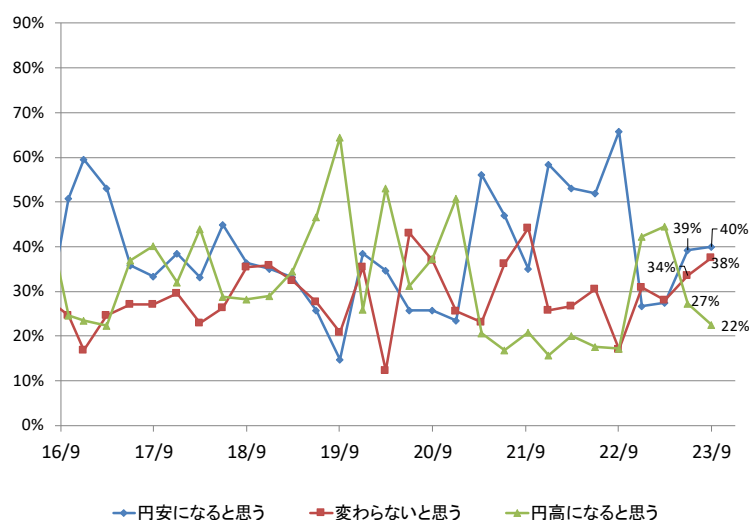
今後 3 ヶ月程度の米ドル／円相場の見通しについてたずねました。「円安になると思う」が前回比+1%で 40%となりました。「変わらないと思う」の回答の割合も前回調査からはプラス、「円高になると思う」の回答の割合は前回調査からマイナスとなりました。また、定例調査ではありませんが補足として「円安になると思う」と回答した方に、どこまで円安が進むと思うかをたずねました。最も多い回答は 150 円台で全体の 44.9%となり、続いて 151 円以上 155 円未満が 23.0%となっています。

【円安になると思う】(2023 年 6 月) 39% → (2023 年 9 月) 40% (前回比+1%)

【変わらないと思う】(2023 年 6 月) 34% → (2023 年 9 月) 38% (前回比+4%)

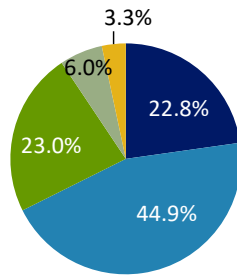
【円高になると思う】(2023 年 6 月) 27% → (2023 年 9 月) 22% (前回比-5%)

グラフ4-1: 今後3ヶ月程度の米ドル／円相場予想



(出所) マネックス証券

グラフ4-2: 今後3ヶ月程度の円安予想レンジ



■ 149円台
■ 150円台
■ 151円以上155円未満
■ 155円以上160円未満
■ 160円以上

(出所) マネックス証券

以 上

添付：MONEX 個人投資家サーベイ 2023 年 9 月調査

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、
一般社団法人 日本投資顧問業協会

個人投資家の皆様の相場環境等に対する意識調査のため、2023 年 9 月 15 日から 9 月 19 日までインターネットを通じて、マネックス証券に口座をお持ちのお客様向けにアンケートを実施しました。回答いただいた皆様のご協力に感謝いたします。誠にありがとうございました。

今回、定例調査である個人投資家の相場観の調査に加え、特集として 2023 年の日米相場高値予想とリスク資産からの回避策について調査しました。（当社ウェブサイトへの掲載日は、2023 年 9 月 29 日です）

「MONEX 個人投資家サーベイ」は、個人投資家の相場環境に対する意識調査としてアンケートを行い、その調査結果をまとめたものです。2009 年 10 月に第 1 回サーベイを行い、2009 年 11 月から 2016 年 3 月までは月次で、2016 年 4 月から 2016 年 12 月までは隔月、2017 年 3 月以降は四半期毎に調査結果を公表しています。

また、グループ会社であるトレードステーション証券（米国）、マネックスBOOM証券（香港）の個人投資家の皆様にも調査を行い、調査結果を「MONEX グローバル個人投資家サーベイ」として公表しております。2011年6月から2016年3月までは四半期毎、2016年6月以降は半年毎、2018年12月以降は、1年毎に調査結果を公表しています。

■調査結果

【特別調査】

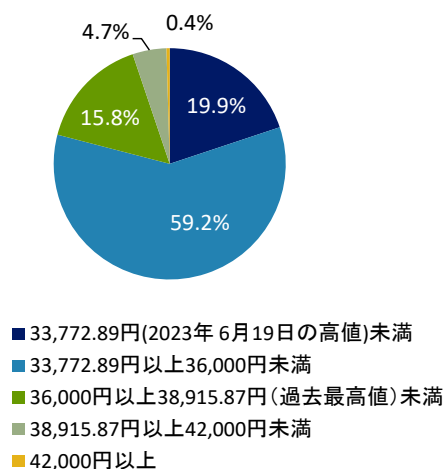
1. 2023 年日経平均株価とダウ平均株価の高値予想

特別調査の 1 つ目として、2023 年の日経平均株価、ダウ平均株価の高値予想を調査しました。

1-1. 2023 年の日経平均株価の高値は「33,772.89 円以上 36,000 円未満」が最多。2023 年のダウ平均株価の高値は「35,679.13 ドル以上 39,000 ドル未満」が最多。

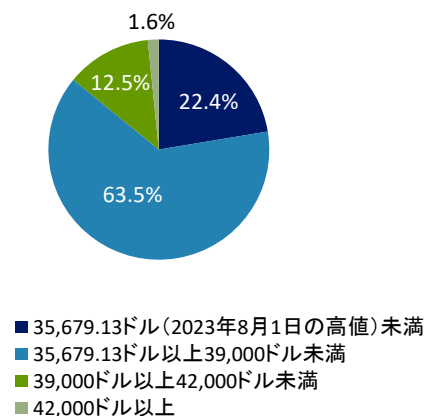
【参考 9 月 27 日の日経平均株価終値：32,371.90 円、9 月 26 日のダウ平均株価終値：33,618.88 ドル】

グラフ1-1: 2023年日経平均株価高値予想



(出所) マネックス証券

グラフ1-2: 2023年ダウ平均株価高値予想



(出所) マネックス証券

【訂正・お詫び】

サーベイの設問に対する選択肢に誤りがございました。日経平均株価の高値の選択肢「33,772.89 円（2023 年 6 月 19 日の高値）未満」は、「33,772.89 円（2023 年 6 月 19 日の高値）」、ダウ株価の高値の選択肢「35,679.13 ドル（2023 年 8 月 1 日の高値）未満」は「35,679.13 ドル（2023 年 8 月 1 日の高値）」と読み替えてご覧ください。訂正の上、お詫びいたします。

2023 年の日経平均株価の高値、並びにダウ平均株価の高値の予想を調査しました（調査開始日 9 月 15 日の日経平均株価終値は 33,533.09 円、9 月 14 日のダウ平均株価の終値は 34,907.11 ドル）。2023 年の日経平均株価高値予想は、「33,772.89 円以上 36,000 円未満」が今年の高値になるという割合が 59.2%と最も多くなりました。続いて「33,772.89 円（2023 年 6 月 19 日の高値）未満」が 19.9%となっています。

ダウ平均株価高値予想は「35,679.13 ドル以上 39,000 ドル未満」が今年の高値になるという割合が 63.5%と最も多く、続いて「35,679.13 ドル（2023 年 8 月 1 日の高値）未満」が 22.4%となっています。堅調な相場付きを予想する投資家が多い一方、今年の高値を超えないとの予想も多いようです。

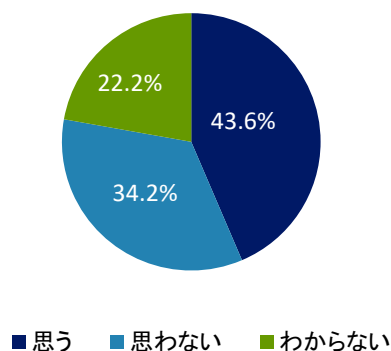
2. 資産配分とリスク資産からの回避策

特別調査の2つ目として、現状の資産配分とリスク資産からの回避策について調査しました。

2-1. 現在のマーケットの理解と資産配分について

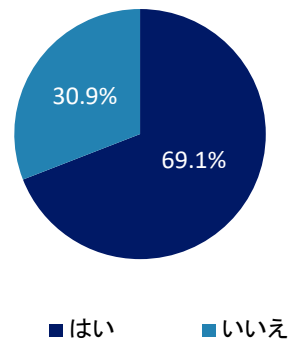
ある程度のリスク資産からの回避が必要と思うか、また現在リスク資産からの回避を心がけているか、について調査しました。

グラフ2-1: ある程度のリスク資産からの回避が必要と思うか



(出所) マネックス証券

グラフ2-2: 現在リスク資産からの回避を心がけている



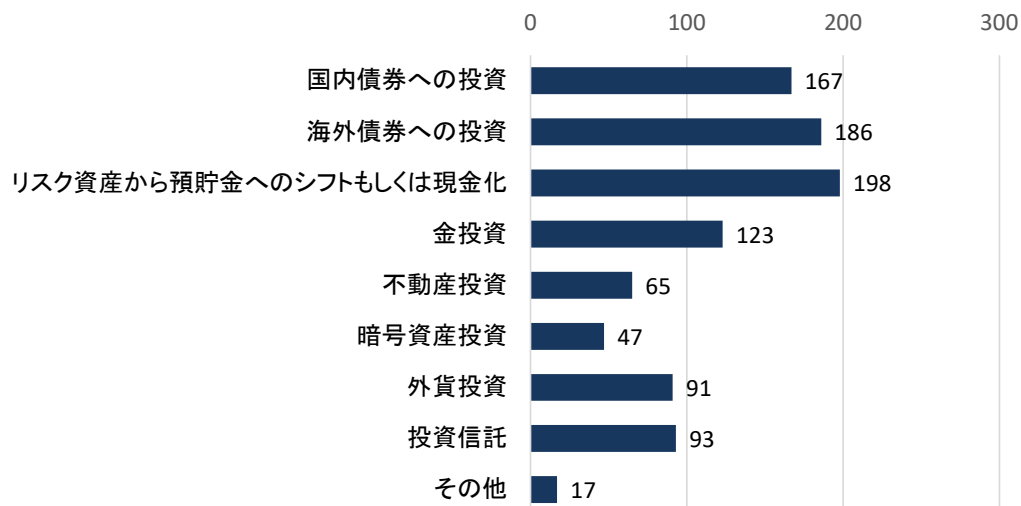
(出所) マネックス証券

リスク資産からの回避が必要と思う投資家は半数に満たないものの、わからないという回答も一定数あり、リスク資産からの回避を心がけている投資家は7割近い結果となりました。

2-2. リスク資産からの回避策について

現在リスク資産からの回避を心がけているという方内、実際に株式に連動する商品以外への投資をしていると回答された方にその投資対象をたずねました。

グラフ2-3: 現在行っているリスク資産からの回避策（複数回答）



(出所) マネックス証券

リスク資産から預貯金へのシフト、もしくは現金化という回答が最も多くなりました。続いて海外債券への投資、国内債券への投資、金投資となりました。

【定例調査～個人投資家の相場観について～】

3. 日本、米国、中国の DI について

今後3ヶ月程度の各国（日本、米国、中国）の株式市場に対する個人投資家の見通しは、日本が前回調査（2023年6月）から悪化したものの、米国は改善しています。景気の低迷が懸念される中国は一段の悪化が見られました。

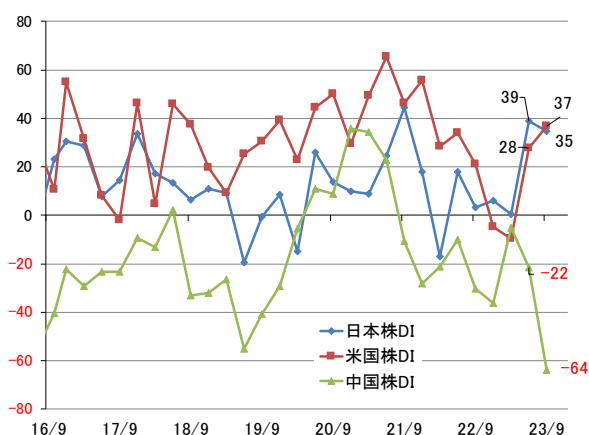
【日本株 DI】（2023年6月）39 → （2023年9月）35（前回比 -4 ポイント）

【米国株 DI】（2023年6月）28 → （2023年9月）37（前回比 +9 ポイント）

【中国株 DI】（2023年6月）-22 → （2023年9月）-64（前回比 -42 ポイント）

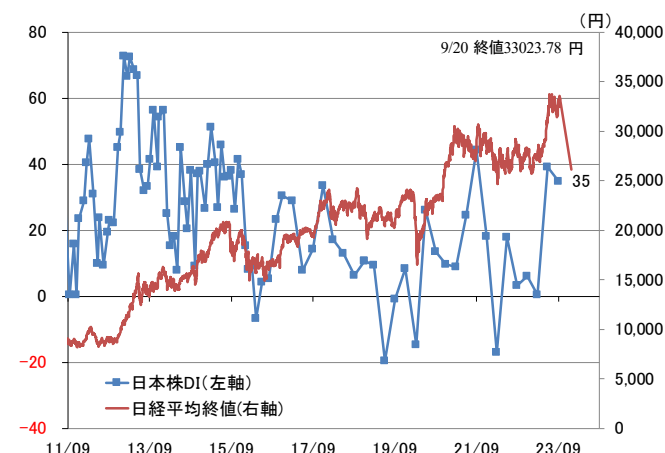
※ DI：DI とは、相場が「上昇すると思う」と回答した割合（%）から「下落すると思う」と回答した割合（%）を引いたポイントです。DI がプラスとは、「上昇すると思う」と回答した割合が高く、DI がマイナスとは、下落すると思うと回答した割合が高いことを示します。

グラフ3-1：今後3ヶ月程度の株価予想



（出所）マネックス証券

グラフ3-2：日経平均株価（終値）と日本株DIの推移



（出所）マネックス証券

4. 為替市場について

今後3ヶ月程度の米ドル／円相場の見通しについてたずねました。「円安になると思う」が前回比+1%で40%となりました。「変わらないと思う」の回答の割合も前回調査からはプラス、「円高になると思う」の回答の割合は前回調査からマイナスとなりました。

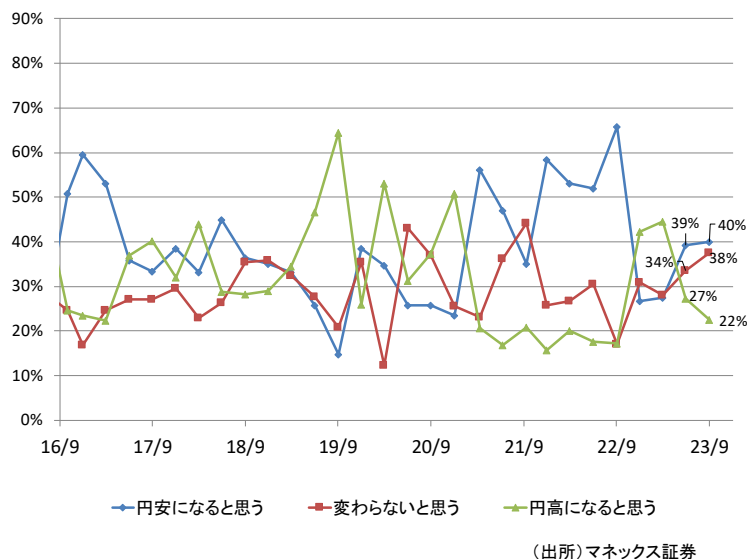
また、定例調査ではありませんが補足として「円安になると思う」と回答した方にどこまで円安が進むと思うかをたずねました。最も多い回答は150円台で全体の44.9%となり、続いて151円以上155円未満が23.0%となっております。

【円安になると思う】（2023 年 6 月）39% → （2023 年 9 月）40%（前回比+1%）

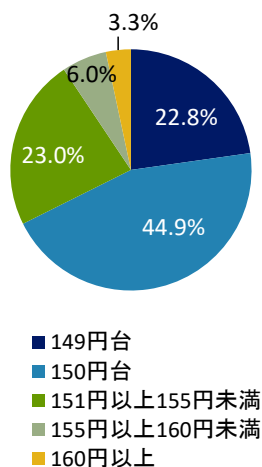
【変わらないと思う】（2023 年 6 月）34% → （2023 年 9 月）38%（前回比+4%）

【円高になると思う】（2023 年 6 月）27% → （2023 年 9 月）22%（前回比-5%）

グラフ4-1: 今後3ヶ月程度の米ドル/円相場予想



グラフ4-2: 今後3ヶ月程度の円安予想レンジ



(出所) マネックス証券

■総括（マネックス証券 インベストメント・ストラテジーズ 塚本 憲弘）

今回は 2023 年の株価予想やリスク資産からの回避検討について調査を行いました。

調査対象の日経平均株価とダウ平均株価はともに前回調査以降の 3 ヶ月間はおもひの展開でした。米国では経済のソフトランディング期待が高まっており、日本ではデフレ脱却期待や東京証券取引所による低 PBR 是正が促される中で堅調な相場付きを予想する投資家が多い結果となっております。日本株 DI は前回比低下しましたが、近年の高水準を維持していますし、米国株 DI も良好な水準にあります。そのような中でリスク資産からの回避が必要だと回答する投資家は半数に満たなかったようです。

一方で日米株式共に今年の高値を超えられないとの見方が 2 番目に続いており、リスク資産からの回避を心がけている投資家が多いことも確認されました。現預金が最も選好されておりますが、これは待機資金としての性格も想定される一方、これまでのデフレ下ではリスク回避として現金は有効なもの、物価の上昇を想定すると現預金以外への投資も検討すべき局面が到来することが意識されます。

今回の調査では、現預金選好で投資余力を残しているという個人投資家が多いことがわかりました。そういった方の投資対象の選定や投資成果向上のサポートとなるよう、今後も質の高い情報発信やサービスの拡充に努めてまいります。

今回も皆様のご協力により有益な調査結果を得ることができました。皆様の資産運用を考える一助となれば幸いです。

2023 年 9 月 24 日 執筆

■調査の概要と回答者の属性

調査方式： インターネット調査
 調査対象： マネックス証券に口座を保有している個人投資家
 回答数： 1,122
 調査期間： 2023年9月15日～9月19日

【性別】

男性	女性	回答しない
79.9%	17.3%	2.8%

【年齢】

10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	80歳以上
0.2%	1.6%	10.6%	23.9%	34.5%	19.8%	7.8%	1.6%

【金融資産】

500万円未満	500万円～1000万円	1000万円～2000万円	2000万円～5000万円	5000万円～1億円	1億円以上
17.2%	16.8%	17.6%	28.1%	13.0%	7.3%

【売買頻度】

デイトレード	週に数回	月に数回	数ヶ月に1回	それより少ない
3.1%	12.4%	33.8%	28.0%	22.7%

【株式投資のご経験】

1年未満	1年～5年	5年～10年	10年以上
5.0%	19.6%	20.1%	55.3%

本情報は当社が実施したアンケートに基づいて作成したものです。

- ・ 本情報は売買のタイミング等を反映したものではなく、また示唆するものではありません。
- ・ 当社は記載した銘柄の取引を推奨し、勧誘するものではありません。
- ・ 当社は本情報の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。
- ・ 銘柄選択や売買タイミングなどの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。
- ・ グラフの数値は、小数点以下の計算により合計が必ずしも100.0%とならない場合があります。

マネックス証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
 一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会